



# BPがサプライヤーに期待すること

---

法令遵守

---

健康、安全、環境

---

贈賄行為、不正、マネーロンダリング、利益相反、非競争的行為

---

国際取引法

---

人権と現代の奴隷制

---

秘密情報の保守

---

無差別、苦情処理、集会の自由

---

倫理とコンプライアンス

---

報告

# BPがサプライヤーに期待すること

BP行動規範(「規範」)では、請負業者、納入者、サービス提供者、派遣社員、社員、供給者を含むサプライヤー(「**サプライヤー／請負業者**」)に期待することを記しています。これらの内容は行動規範や適応する法律に代わるものでも、契約義務を改正するものでもありません。

私達はサプライヤー／請負業者の皆様、サプライチェーンのサステナビリティの徹底と、製品の供給における革新性ならびに卓越性のために取り組んでいただきたいと考えております。BPのサプライヤー／請負業者として、行動規範を守り、それらに従って行動することを期待しています。

この内容はあなた自身に留めるだけでなく、従業員、サプライヤー／請負業者、BPのプロダクトやサービスに関わる全てのビジネスパートナーに周知徹底してください。

## 法令遵守

1. 提供されている商品やサービスに関わる全ての法律や規定を遵守してください。

## 健康、安全、環境(「HSE」)

2. 運営管理とHSEリスクをシステマチックアプローチで行い、関連するHSEの法律と規則に従い、無事故、人への無危害、環境への配慮というBPのHSEゴールを目指してビジネスを行うと同時に、健康、安全で環境に優しいパフォーマンスを継続・進化させていくよう努力してください。公正な行動を起こすために、従業員やサプライヤー／請負業者に、いかなる事故、怪我、病気、危険な状態も即座に報告するように促し、危険につながる可能性のある仕事は直ちに止めてください。

## 贈賄行為、不正、マネーロンダリング、利益相反、非競争的行為

3. 事業の運営管理において透明性・公正性を高め、下記の項目を積極的に防止していくための効率的なプロセスや手順を用意してください：
  - a) 取引の獲得・維持・誘導や不正な利益獲得、政府関係者を含む他人を感化して不正な任務を遂行することを目的とした、直接的または非直接的な贈答、支払い、高価値の物品の受領または受領約束が含まれる贈賄行為、不正。
  - b) 違法な資金の隠ぺい行為(特にテロや犯罪行為に関わりのある人物との)や資金を合法に見せかけるマネーロンダリング。

- c) BPの情報やリソースを利用して不正な利益を獲得するための、実際または見せかけの個人的・仕事上の利益相反。
- d) 競争相手との価格維持、談合、顧客の確保、供給物の制限などの合意や協定を含む、非競争的行為。
- e) BP社員やBPを代表する第三者との不適切な贈答行為や接待、食事。正当に必要とされるわずかな場合にも、高価な物は控え、常識の時間内に行ってください。

## 国際取引法

4. 適応する国際取引法に従ってください。制限されたソフトウェア、テクニカルデータ、テクノロジーの譲渡や共有を含む、輸出入される全ての商品に対して、適切なラベリング、文書、ライセンス、許可完了を事前に確認してください。

## 人権と現代の奴隷制

5. 全ての人の人権と価値を尊重し、下記の項目が含まれる、ビジネスと人権に関する国連フレームワークに基づいて企業の責任を果たしてください：
  - a) 強制労働、違法な人身売買、児童労働、奴隷が使用されておらず、全ての仕事が制裁や処罰への脅威からでも詐欺からでもなく、個人の意思によって行われていることを確認してください。
  - b) コミュニティに対する人権の影響を特定、回避、最小化、緩和、改善してください。

## 秘密情報の保守

6. 下記を含むBPの情報を保護・所有する効率的なプロトコルを制定してください：
  - a) BPの所有権および知的所有権を尊重してください。
  - b) 情報分類プロトコルを制定し、情報を共有、保護、所有する際は業界最先端の手段を使ってください。
  - c) BPのパーソナルデータを収集、プロセス、送信する際は、全てのデータの法的プライバシー要件を確認してください。
  - d) BPの情報やBPのシステムに影響を及ぼす情報セキュリティ問題が発生した場合や可能性が発見された場合は、出来る限り早く報告してください。

## 無差別、苦情処理、集会の自由

7. このような職場環境作りを徹底してください：
  - a) ハラスメント、脅し、非人道的な扱い、性的・人種・宗教・国籍・障害・年齢・性愛的思考・性別・結婚状況を基にした差別がない。
  - b) 報復を恐れずに従業員が報告したり不満を訴えられるシステムがある。
  - c) それぞれの国の法に基づいた労働組合や従業員代表委員会への参加の自由が尊重される。

## 倫理とコンプライアンス

8. 企業内で倫理的なビジネススタンスと法的遵守を認識し、これを根付かせるプログラムを作ってください。

## 報告

9. 報復を恐れずに「報告する」文化を促進して作りましょう。BPのビジネスやアクティビティに関わる危険な事、非道德的な事、危害に巻き込まれる可能性などを従業員やサプライヤー／請負業者、ビジネスパートナーが発見した際はすぐに報告できるような環境を作りましょう。BPの経営陣に報告する、あるいは、BPのOpenTalkヘルプラインを通して報告するのも構いません。

## 参照：

情報の詳細は下記をご覧ください：

- BP行動規範<http://code.bp.com>
- ビジネスと人権に関する国連フレームワーク  
[http://www.ohchr.org/Documents/Publications/GuidingPrinciplesBusinessHR\\_EN.pdf](http://www.ohchr.org/Documents/Publications/GuidingPrinciplesBusinessHR_EN.pdf)
- OpenTalk：**OpenTalkには以下から連絡することができます。**
  - **+44 (0) 800 917 3604** 英国
  - **+1 800 225 6141** 米国
  - **+1 704 540 2242** – 請求料金が発生せずにあなたからの電話を受ける「コレクトコール」番号。
  - 現地の電話番号の詳細なリスト、およびレポートを送信するには[opentalkweb.com](http://opentalkweb.com)にアクセスしてください。